

# 光山だより

9月号  
発行

大沢ふれあいのまちづくり  
協議会広報部会

<http://www.ozo.jp>

## 都会の人達に喜ばれる魅力づくりが活性化の鍵

『女房が、今日のそばおいしかったわ。お父さんの腕も上達したね』  
と言ってくれたのがうれしかった」といった会話が弾む。20名近くの会員がそばの種まきから収穫まですべて行い、月1回のそば打ちを楽しんでいる。ピザやパンを焼く石釜も出来上って、先日初めてピザを焼いた。思わず「美味し

い。」神付・産土の森も間もなく



紅葉から落葉と里山活動のシーズンに入る。いずれも都会では経験出来ない田舎ならではの体験。

おかげさまで今では多くの方に農園を利用していただくようになりました。当初、団塊の世代といわれる多くの人達が定年を迎える。この人達に第二の人生の居場所とってもらえるような農園にしたい。そのためにはどんな魅力のある取り組みをしていくのがいかにいろいろ考えました。農園に隣接して里山があり、「林と農」との一体化を考えた農園作りをしたいと思いい立ち、幸い整備には兵庫県の協力をいただくことが出来ましたので、里山活動を始めました。今では50人の森林ボランティア

アが、毎月樹木の間伐や下草刈りなどで汗を流すほか、木工や炭焼、シイタケ栽培、また大沢小学校や児童館の子供達も参加した里山体験など活発な活動を行っています。里山活動やそば打ち、ピザ釜作りといった交流が利用者同士のコミュニケーションを深め、農園の魅力をより高めていったのではないかと思います。都会の人達に喜ばれる大沢の魅力づくりにますます夢がふくらみます。

(神付ふるさと村 岩田恪夫)

### コンパクトタウン研究会 部会長会

平成12年度から活動が進められてきました「大沢コンパクトタウン研究会」は住みよいまちづくり、地域の活性化に向けて、課題別部会である「まちづくり部会」「子供に関する委員会」「農業活性化部会」「交通部会」「田園都市推進委員会」の5部会で活動の成果をあげてきたことは、光山だより等で町民の皆様方にお知らせさせていただいています。10年目の節目を前

にして、去る8月5日、9月7日に北区まちづくり推進課の参加のもと、部会長会を開催しました。将来の大沢町のビジョンを描きつつ、「少子高齢化」「地域の活性化」「農業の後継者問題」「地域住民の足の確保」等の課題に向けての取り組みが話題となりました。行政の支援のあり方の検討や部会間の連携もとりつつ、来年度以降の方向性を出して行きたいと思っています。町民の皆様方の声をお待ちしております。  
(北本義利)

### 神戸市長選挙

10月25日(日)  
7:00~20:00

皆さん揃って投票  
しましょう

は方悪いの都合都合の悪い方  
し越にお票にに  
当日投票日  
期日さい  
下さい

### 衆議院議員総選挙

の  
投票率

全市 64.46%  
北区 67.79%  
大沢 69.37%

民児協例会

本年の5月以降欠員となつていた中大沢地区担当の新生生委員に「辻 憲治さん「満62才」」が決まり 9月1日付で厚生労働大臣及び神戸市長の委嘱を受けて就任しました。

高齢化が進行する中で民生委員児童委員の役割がますます重要になつてゐることをふまえて、町内各種団体と連携して活動を推進していきます。何事でも気軽にご相談下さい。

お誕生日プレゼント（赤飯）についてのお知らせ

毎月実施している「ふれあい昼食会」でのお誕生日プレゼント（赤飯）の贈呈基準を9月分より次のとおり統一をしましたのでご了承をお願いいたします。① 満65歳以上のひとりぐらし高齢者② 満75歳以上の高齢者世帯それ以外の方は、誕生月の昼食会に参加された方のみにプレゼントをします。尚、昼食会には一人でも多くのご参加をお待ちしています。（乗井幹雄）

大沢町の元気を発信!!  
第39回町民運動会

去る9月13日、さわやかな秋晴れの運動会日和に恵まれて早朝から北区長様をはじめ多数のご来賓をお迎えして、第39回町民運動会が実施されました。

少子高齢化の進行にともない年々参加者数が減少傾向にあり、各競技種目への出場選手の確保が困難な地区もある中で、盛り上がり欠けるのではないかと心配されていましたが、競技が進むにつれて地区対抗の種目を中心に熱気に包まれてきました。

とくに綱引き大会の決勝戦、(中大沢地区⇨上大沢地区)は、惜敗した上大沢地区の驚



異的なねばりに感銘しました。運動会の準備、運営にご協力いただきました関係者各位に厚くお礼を申し上げます。尚、来年は第40回目となりますので節目にふさわしい内容となりますよう検討を行います。（乗井幹雄）

総合優勝 上大沢  
準優勝 中大沢

女性の力大いに発揮!

女性会運動会

去る9月6日、道場小学校においてJA神戸北女性会の運動会が残暑厳しいなか大沢支会 41名の参加をえて盛大に開催されました。連覇のかかっていた綱引きですが、惜しくも準優勝に終わりました。暑い中お疲れさまでした。怪我もなく無事終わることが出来ましたこと、本当に有難うございました。これからも女性会活動にご協力いただきます様よろしくお願ひ致します。

最後に、今後、10月2日『健康フォーラム』を、11月14日『美川憲一ショー』11月29・30日に『飛

騷・高山一泊旅行』を予定してあります。皆様お誘いあわせの上、一人でも多くの方の参加をお待ちいたしております。（西浦美恵子）

出会の場 パーティ

さつまいも実りました

来る11月8日(日) 10時より、神付ふるさと村において本年度「出会の場 パーティII」を開催します。

今回は前回植えたさつまいもの収穫を行い、親睦を深めたいと考えています。又新米を使ったおにぎりや豚汁を味わい、おもちつきと秋の紅葉をお楽しみ頂きます。前回参加された方はもちろん、今回からの参加希望者も大歓迎です。会費は男女とも1,500円です。参加希望の方は大沢連絡所(954-0301)までご連絡下さい。

より多くの方に参加頂き、賑やかな会にすると共に、大沢町に新たなカップルが一組でも多く誕生することを楽しみにしています。（上西 寿）

# 大沢の皆さんよろしく

大沢の皆さんよろしくお願います。新米町民の仲東幸代です。仕事は現在、時代劇中心のTVや映画、舞台等で役者をしています。撮影のない時には牛飼いに変身★牛の餌やりや角切りや牛を捕まえたりはハードな時もあります。牛を見ているとほっこりします♪



正樹さんと出会う前は牛の世話どころか間近で見た事ありませんでした。川西市の実家から短大卒業後、大阪の設備会社に四年間勤め退職後、アナウンス事務所に入り3年近くリポーターやイベントMC等し、その後俳優事務所に移籍し現在に至ります。ずっと夢中でやりたいことだけを追いかけてきましたが大沢に来て牛を育て四

季を感じ沢山の初めてを体験でき大沢の自然と皆さんの優しさに触れ心が優しく癒されていく感じがしました。これからは、沢山のわがままを聞いてくれてる家族に感謝しつつゆっくりマイペースに輝いていける人生を歩いていきます。(仲東幸代 ゆきよ)

## 児童館

### 親子で探検。光山寺。

10月に入り秋の清々しい日々が人々の気持ちを和らげる季節となりました。稲の刈入れも概ね終わりホットされている事と思えます。又、おおぞうの各集落の神社では、秋祭りも行われます。さて、10月18日(日)、大沢町のシンボル光山寺公園で「子育てしやすいまち・おおぞう」をめざすために、「親子で探検。光山寺」を行います。この行事は、地域の人と子育て世代の親子さんで木の話の聞いたり、マイプレートを製作し、それを木に架けたりする「森の授業」とか、「焼きイモづくり」、大沢中学校のプラスチックバンドによる

「森の音楽会」、「森林ゲーム」など盛り沢山の内容で行います。大沢町の皆様の参加をお待ちしています。詳しくは、大沢児童館まで(チームおおぞうDEあそび隊)受賞 おめでとーございます

## 受賞 おめでとーございます

上大沢 小西篤信様が、永年の農業振興発展に貢献された功績に対し平成21年度神戸市産業功労者表彰を受賞されました。今後益々のご活躍をお祈りいたします。

## 秋祭り 市原は・・・

国指定重要文化財市原豊歳神社の年間祭典5回の内、秋の大祭に合わせ秋祭りを恒例行事として、日曜にとり行っております。ゴルフ場の寄贈による子供神輿を中心に、地区内を大人共々練り歩き、境内では地元消防団有志の協力による飲食やゲームコーナーの出店。お目当ては、くじ引き抽選による御供え物のお裾分け。そして紅白餅まきのクライマックスを迎えます。今や、若嫁や稚児の顔見世、親戚が里帰り、松茸ご飯で家

族団欒。遠い昔のような話になってしまいました。農繁期のひと時、澄み切った青空のもと、世間の喧騒を忘れ、太鼓の音(ね)とともに酔いしれ、今年も豊作を祈るばかりです。(向井 善裕)

## センター利用時のお願い

帰る際には、必ず『使用記録及び館内点検簿』の片付けチェック欄に基づき確認をお願い致します。皆さんの施設です。大切にしましょう。○火の気は大丈夫? ○エアコンスイッチは切ったかな? ○換気扇は回っていますか? ○窓の鍵は閉めましたか? ○ゴミは残していませんか? ○入口の施錠は大丈夫?

## 第2弾 男の料理教室

10月15日(木) 9:30~500円 献立はお楽しみ

## 大沢町民センター

中大沢、鼓田浩幸様より善意のご寄付を頂きました。趣旨に沿って大切に使用させていただきます。有難うございました。

おばあちゃんのおすすめ

栗の月見汁

お椀の中のだんごを月に見立てました。

《材料(4人分)》

栗8粒 白味噌(栗の半分量) 砂糖大さじ1(好みで加減する) 白玉粉 適量 酒・塩少々

《作り方》

栗はゆでて、すり鉢でつぶし白味噌・砂糖を加えて4個に丸める。白玉粉に少しずつ水を加えよく練る。耳たぶくらいのかたさにし、栗あんを入れ、包みこんで卵形に丸める。

沸騰した湯の中に を入れ、浮き上がってきたら水にとる。

鍋にだし汁を入れ、酒・塩ですまし程度に調味する。沸騰直前にだんごを加える。お椀に盛り、ゆずを散らす。だんごの中の栗のほんのり甘さが秋を感じさせますよ。(西山 純子)

サークル紹介

かみおおぞう どんぐりの会

7年前、日本絵手紙協会公認講師、脇坂正義先生に来ていただいて始めました。年6〜7回、現在10名、おもしろ絵手紙教室は、新聞紙・広告・ハギレ・色紙・うちわ・羽子板等いろいろな物を使って、楽しい教室です。ヘタでいい、ヘタがいい」をキャッチフレーズに。うまく絵を描くことはない。心を伝えることが大切。下書きはしない、人のマネしない。身のまわりの物をよく見て自分流にかく。大きくかく、2倍、3倍、4倍。はがきいっぱいにかく。はみだすとなおおもしろい。画面の中に今思っていることを、そのままわかりやすく。心と心を結ぶ1枚のはがき。構えることなく文字と絵で近況や気持ちを表現する喜び、見たもの感じたものを、肉親や友人に心をこめて。芸術祭に出展します。興味のある方はのぞいて見て下さい。(荒堀みち子)

俳句 投句

敗戦忌の日モールズの音響きなし	敗戦の日モールズの音響きなし	白波の浜辺にやせる夏の果	数珠くりの朝の御堂は涼しかり	燃え尽きるカナン夕日に吸い込まれ	蝉今日も仰のけに落ち鳴きしかな	古代人かくかたと手割で西瓜喰う	落蟬の風に転がし軽やかな	海沿いの枇杷の实熟れて小豆島	爽やかな気づかう心さりけなく	リハビリのつもりゆっくり爪刻む
										澄子
										正子
										たみ
										弘枝
										仲代
										佐代
										ちが
										三恵子
										福夫
										しろう
										昭

町民の動き

- 9/1 やまびこ会定例会
- 9/6 農業塾
- 9/12 婦人会定例役員会
- 9/15 まちづくり部会定例会
- 9/19 すずらん輝きまつり
- 9/20 ふれあい昼食会
- 9/22 資源集団回収

ついで

5/17上大沢 幸田篤史さん 頼成(らいせい)ちゃんを

《お詫び》

8月号でパソコン教室の日程が、9月28日(月)と10月5日(月)になっていましたが、正しくは10月19日(月)と10月26日(月)です。

行事経過

8/28 子供に関する委員会